

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

東北東に願いを込めて!!

—阿久比サタデースクール(A・S・S)—

中央公民館の調理室に2月1日(土)、みんな同じ方角を向いて、ものも言わずに太巻きにかぶりつく集団が……。この光景は「阿久比サタデースクール」が学期に1度行う「朝食の日」の食事場面です。いつもは和やかに談笑しながら会食をしますが、この日は、いつもと様子が違いました。参加した生徒たちの願いの強さを、異様なほどの静寂から感じました。

阿久比サタデースクールは、中学生の生活習慣と学習習慣の定着を図るため、毎週土曜日にスポーツ村クラブハウスで行う「中学生土曜朝塾」です。午前8時30分～午前10時30分の2時間、生徒たちが自主学習に励みます。「早寝早起き朝ごはん」全国協議会から委託を受けた事業で、今年で5年目となります。

このサタデースクールでは、「あぐいくらしの会」の皆さんに協力していただき、学期に1度朝ごはんを準備する「朝食の日」があります。

3学期は、毎年節分前後に行われることもあり、「恵方巻き」の材料が準備されます。「あぐいくらしの会」の皆さんには、朝7時から酢飯や具を準備していただきました。受験を控えた3年生の願いがかなうように「ご祈祷(きとう) 済の海苔(のり)」と、七福神・ラッキー7にあやかり「7種類の具」が、今年も用意されていました。8時過ぎから集まってきた生徒たちは、自分で寿司を巻く貴重な体験もできました。今年の恵方「東北東」を向き、巻きずしをおいしくいただきました。

生徒たちが願いをかなえるには、やはり自分で努力することが必要です。朝食後は、別室で数学と英語の学習にしっかりと取り組みました。

阿久比サタデースクールは、来年度も継続予定。新年度が始まって5月ごろに募集を行うスケジュールです。来年度も多くの参加があることを願っています。

問い合わせ先

学校教育課 ☎(48)1111(内202)



東北東を向いて「まるかじり」



巻き寿司体験



朝食後の自主学習